

市や議会に対する 市民皆さまの思いを紹介



地域の方々に支えられて

私たちの朝地小学校には「朝地の絆の会」という学校応援隊があります。隊員である地域の方々が見守ってくださったり、いろいろなことを教えてくださったりします。

毎朝の交通指導では、「おはよう」と大きな声をかけてくださるので、今日も1日ががんばろうという気持ちになります。毎週金曜日の読み聞かせも、どんな本を読んでくださるのかと心はずませて待っています。

また、各学年の学級園にもそれぞれ畑の先生がいて、野菜の育て方を教えてくださいます。プロの先生が教えてくださるので、おいしい野菜がいっぱいできました。収穫した大豆や小豆で手作りの豆腐やおみそやお赤飯なども作り、おいしくいただきました。

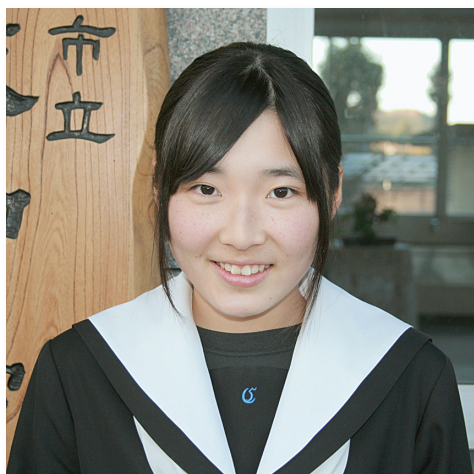
たくさんの地域の方々に支えられていろんなことを学べる私たちは幸せです。これからも地域の方々とのつながり続けて、いろんなことを学び、私たちの朝地を誇りたいです。こんなやさしい豊後大野市が大好きです。



朝地小学校 6年

志賀 ひな子

「宝物」になった神楽



千歳中学校 3年

後藤 望 友

私の学校では、火曜日に学年縦割り「個人総合」があります。この総合は、福祉、郷土料理、環境栽培、郷土芸能のコースに分かれ、いずれも地域の方が先生です。その中でも私は、「郷土芸能」コースに入りました。私はもともと神楽に興味はありませんでした。姉が入っていたから入っただけでした。でも、この総合で学ぶうちにたくさんの地域の方たちと出会い、楽しさが分かってきました。

1年生のときは、五方礼始という舞に挑戦しました。ダンスなどと違い、おしとやかできれいに舞うのがとても難しかったです。

2、3年生では、太鼓をしました。打ち方がたくさんあり、多くのことを学びました。私の住む千歳の行事のひょうたん祭りや白鹿祭りでも毎年、披露させていただいています。たくさんの方が「太鼓うまいね」とほめてくださり、私は地域の方々からたくさんの笑顔をもらいました。今、私にとって神楽は最高の宝物となっています。

議会を傍聴してみませんか？

次回3月定例会は、2月27日に開会予定です。

手続きは、受付にて住所と名前を書くだけです。TEL 0974-22-1001
お気軽に議会事務局にお尋ねください。 市内無料電話 9-22-1001

広報編集特別委員会
委員長 佐藤 徳宣
副委員長 赤峰 映洋
委員 小野 勇治
委員 内田 俊和
委員 朝倉 秀康
委員 沓掛 義範